[STRATEGIC BLUEPRINT / CONFIDENTIAL]

国産生成AI「Sarashina無償ベータ版」知財実装プレイブック

圧倒的な日本語処理性能と、特許法・NDAをめぐる「致命的リスク」の境界線、そして安全な二段階実装アーキテクチャの全貌。

【 対象読者 】 知財部門マネージャー、弁理士、リーガルテックエンジニア向け実践ガイド

Gemini Notebook

Sarashina無償ベータ版の「二面性」と知財実務への挑戦

圧倒的ポテンシャル

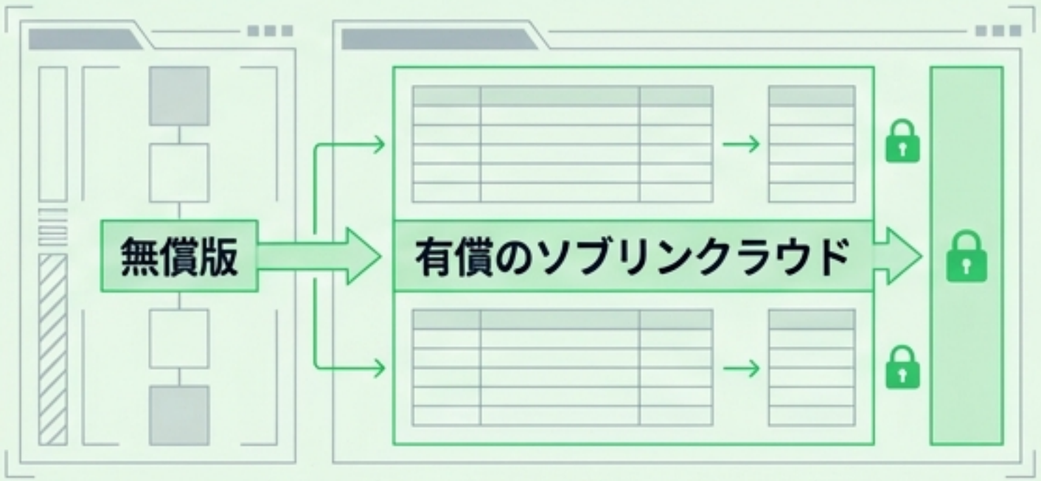
- フルスクラッチ国産LLM（30兆トークン学習）
- 6種の特化型API（RAG構築モジュール完備）
- 特許文献処理に最適な「高いトークン圧縮効率」

致命的な法的トラップ

- オプトアウト不可の学習利用
- 特許法上の「新規性喪失」リスク
- 弁理士法・NDA上の「守秘義務違反」リスク

本書が提示する解決策：二段階RAGアーキテクチャ

無償版を「公開データ専用のサンドボックス」として用し活用し、有償のソブリンクラウド「Cloud PF Type A」への安全な移行ルートを設計する。



Gemini Notebook

知財システム実装を支える「6つの特化型API」アーキテクチャ

sarashina3-mini [6 RPM]

標準文章生成・対話。
128kコンテキスト。
JamC-QAスコア0.82
（米国最新モデル超え）。

sarashina3-nano [60 RPM]

高速・軽量。大量テキスト
の分類・JSON情報抽出
バッチ処理に最適。

sarashina3-embedding [60 RPM]

テキスト埋め込み。MRL技
術により256次元圧縮時でも
JMTEB平均75.72を維持。
省メモリ検索。

sarashina3-rerank [60 RPM]

検索結果の再順位付け。
独自の評価軸を自然言語で
指定できる「CUSTOMIZE
指示機能」搭載。

sarashina3-translate [6 RPM]

日英・英日特化翻訳。
無生物主語を解消し文脈に
即した流暢な意訳に強み。

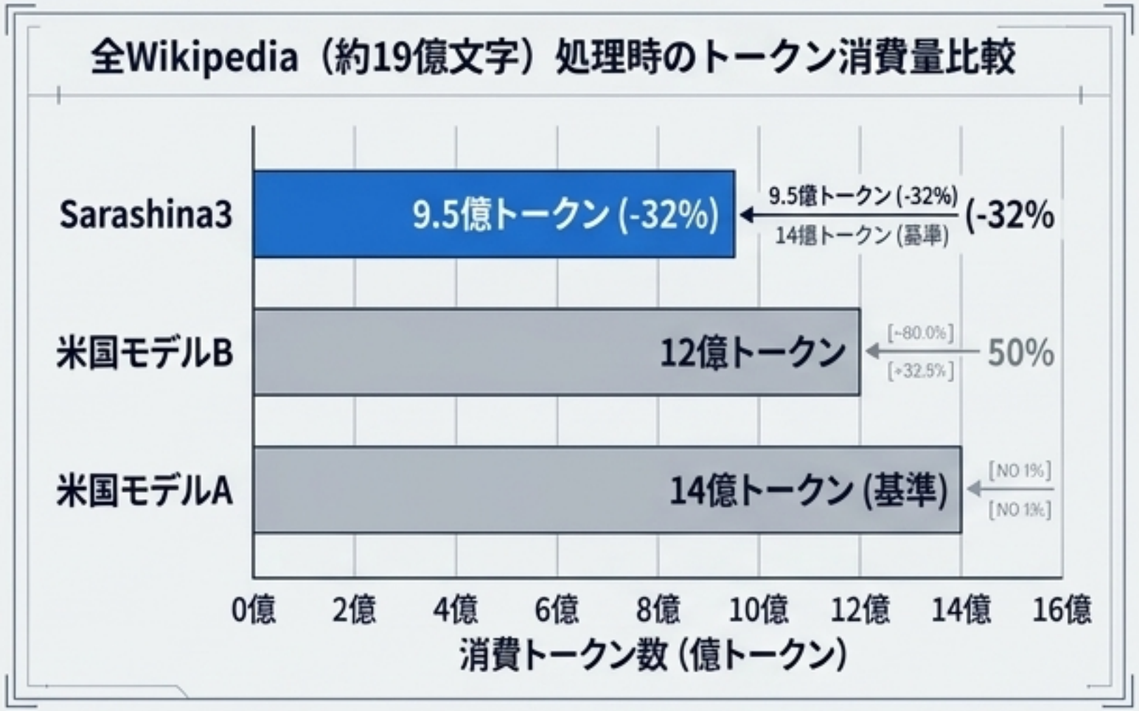
sarashina3-guard [6 RPM]

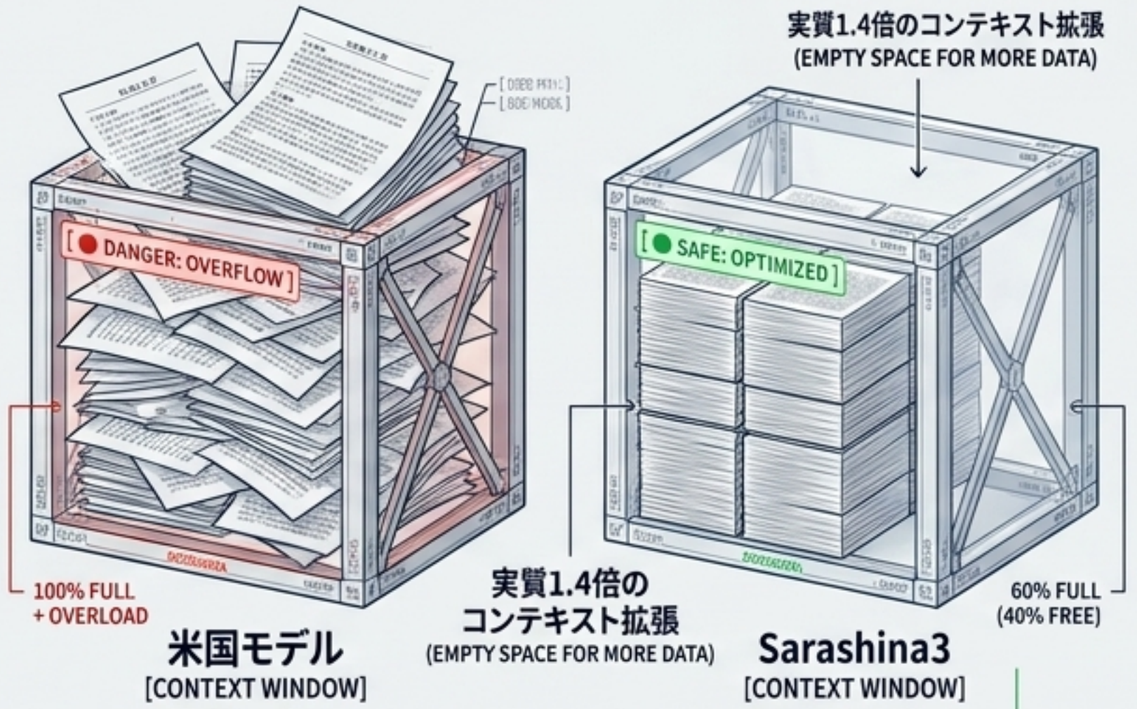
安全性・有害性判定。
情報漏えいや有害カテゴリ
コードを高速返却する
ゲートキーパー。

Gemini Notebook

日本語特化トークナイザがもたらす「実質1.4倍」のコンテキスト拡張

なぜ数万文字に及ぶ特許明細書の処理において、国産モデルが有利なのか？





[IP ADVANTAGE]

複合語や固有名詞（例：「山手線」等）をひとまとまりで処理。同一の128kコンテキスト内に、米国モデルの「約1.4倍」の文字数の特許文献を同時投入可能。

Gemini Notebook

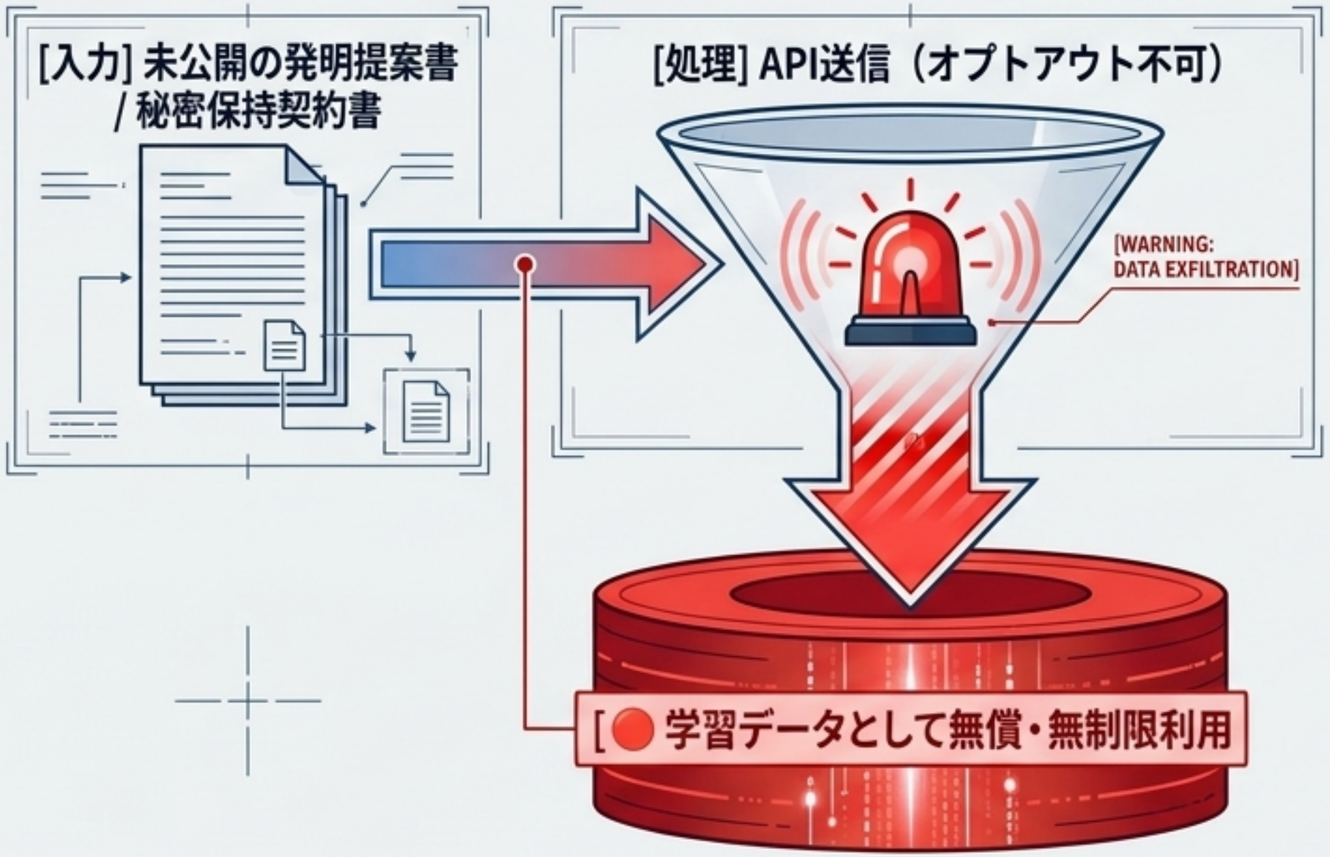
エンジニア向け実装ガイド：OpenAI APIからの移行差分

機能/パラメータ	OpenAI APIの挙動	Sarashina APIの挙動と対応策
出力トークン上限	max_tokens	max_completion_tokensのみ対応（初期・上限8,000）。プロンプト分割設計が必須。[🔴 REQUIRED ACTION]
未対応パラメータ	無視して実行される	HTTP 400エラー返却（logprobs等）。ラッパー層での除外処理が必要。[🔴 ERROR]
ツール呼び出し省略	autoとして動作	required（必須）扱い。エージェント実装時はtool_choice: 'auto'の明示が必須。[🔴 REQUIRED ACTION]
構造化出力	対応	完全対応（json_schema + strict指定）。特許公報からの構成要件抽出に最適。[🟢 FULLY SUPPORTED]

Gemini Notebook

絶対的境界線：オプトアウト不可条項が招く「知財法務上の致命傷」

無償ベータ版（利用規約第9条・第11条）のデータガバナンス構造と法的帰結



[🔴 新規性喪失リスク（特許法第29条）
外部アクセス可能な状態におかれ、
公然知られた発明と認定されるおそれ。

[🔴 守秘義務違反（弁理士法第30条・NDA）]
通信と非学習の安全基準を満たさず、
クライアントへの重大なコンプライアンス違反。

絶対ルール：投入可能なデータは「発行済みの公開特許公報」または「架空のダミーデータ」のみ。

Gemini Notebook

利用規約第10条の壁：「専門的助言」への利用禁止と免責

【重要条項】「医学・法律・金融などの専門的な助言としてAIの回答を使用することの禁止」（第10条）

[🔴 DANGER: 以下の業務での直接利用を禁ず]



[🟢 SAFE WORKAROUND: 安全な運用設計]

- AIの役割は「公開文献の一次スクリーニング・要約・技術要素の構造化（素材生成）」に限定する。
- 法的評価と最終判断は必ず弁理士・知財担当者が行う（ハルシネーションの裏取り義務）。

Gemini Notebook

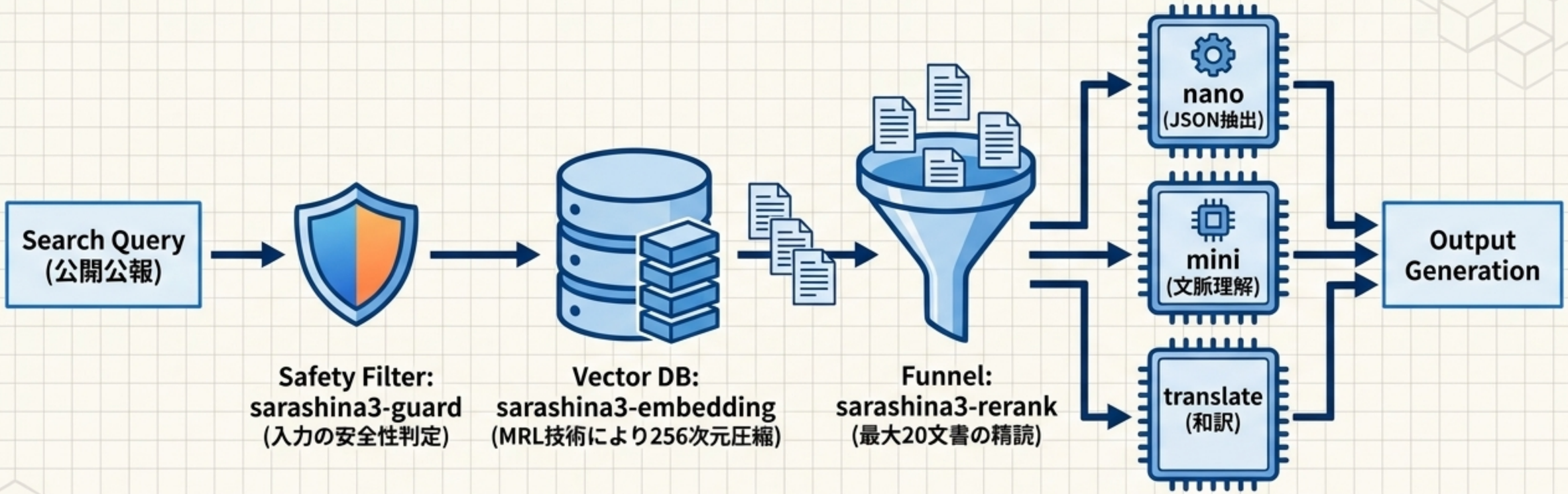
知財実務6大領域における適合性・実装マトリクス

対象業務	無償ベータ版 （公開データ専用）	Cloud PF Type A （機密データ可）
公開公報先行技術調査（RAG）	🟢 Free Beta 適用	適用可
IPランドスケープ・公報分析	🟢 Free Beta 適用	適用可
外国特許公報・ニュースの和訳	🟢 Free Beta 適用	適用可
外国出願用の正式翻訳・クレーム	🔴 Free Beta 禁止	🟢 Sovereign 必須
拒絶理由通知（OA）分析・意見書	⚠ Sandbox 限定	🟢 Sovereign 必須
発明発掘・出願明細書ドラフト	🔴 Free Beta 禁止	🟢 Sovereign 必須

» 🔵 STRATEGY 60 RPMモデルを活用した「公開データのバッチ処理」こそが、無償ベータ版の真の主戦場である。

Gemini Notebook

実装ブループリント①：公開公報向け「安全な知財RAGパイプライン」



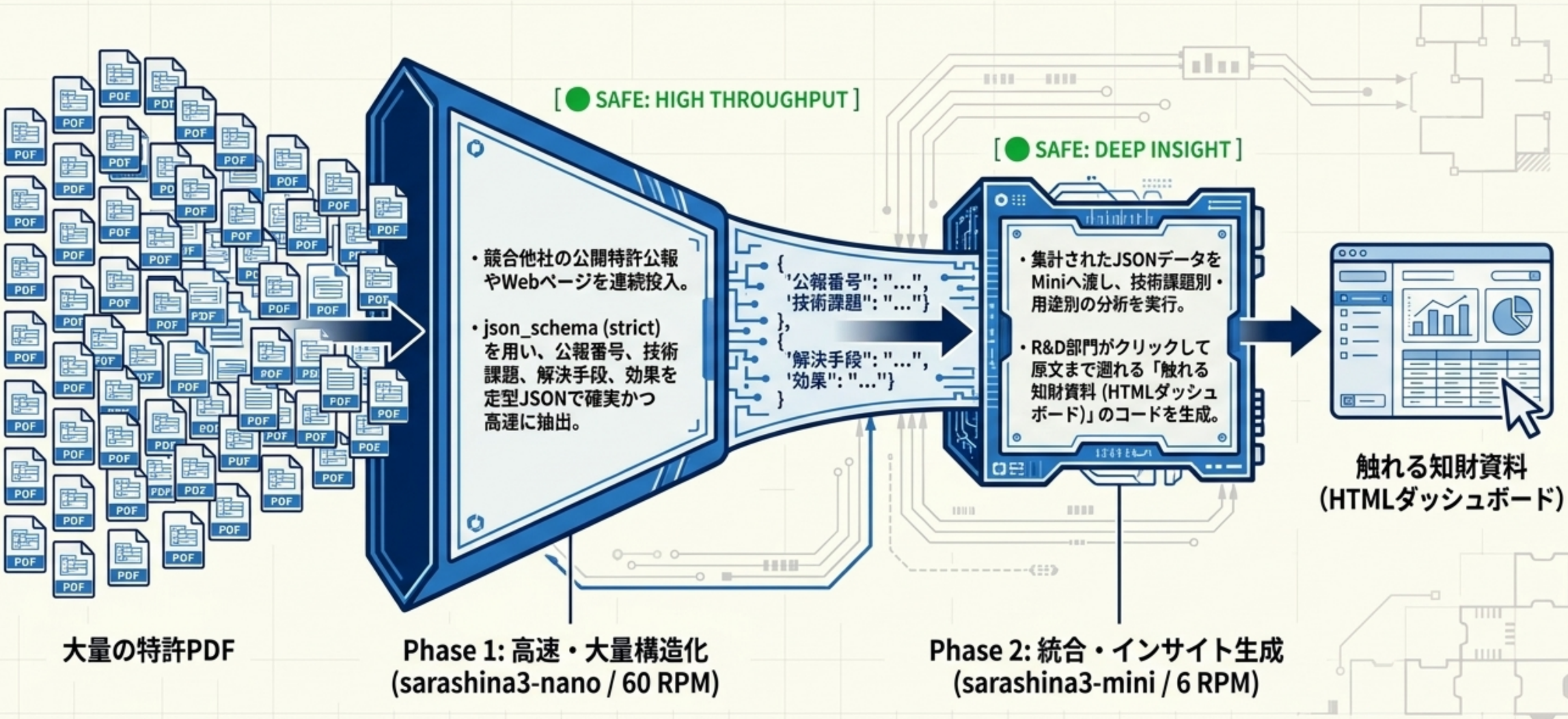
【 The Rerank Superpower 】

CUSTOMIZEモードにより、「構成要件の具体的開示を優先」や「高温環境での剥離防止課題を優先」など、調査官のスクリーニング眼を自然言語で注入可能。

Gemini Notebook

実装ブループリント②：レート制限の非対称性を突く「IPランドスケープ」

60 RPM（Nano）と 6 RPM（Mini）の役割分担による大量文献処理アーキテクチャ



Gemini Notebook

実装ブループリント③：知財翻訳における「意訳特性」の戦略的使い分け

Strict/Literal Translation (Google)

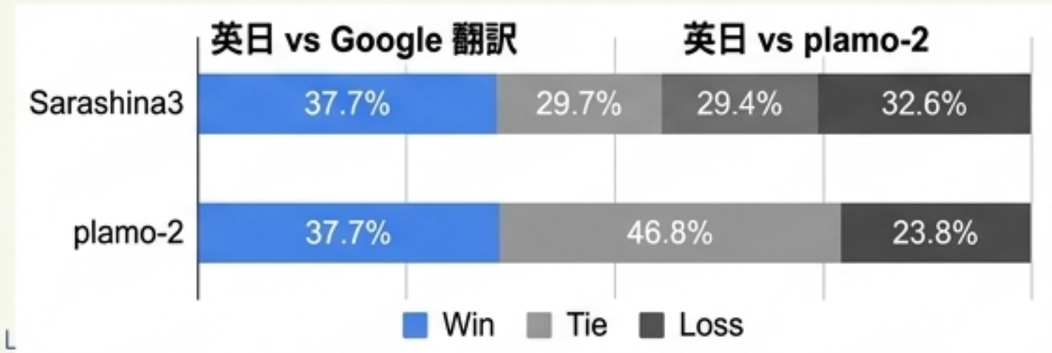
Fluent/Contextual Translation (Sarashina3)

【⚠️ 権利化・クレーム向け】厳格な直訳アプローチ

- **特性:** 構文構造に忠実。意図せぬ「湧き出し」や「訳抜け」が少ない。
- **最適用途:** 外国出願用の特許請求の範囲。「新規事項の追加（New Matter）」や権利範囲減縮（禁反言）の致命傷を回避。
  ※Sarashinaを使用する場合は、翻訳モデルではなくMiniに厳格な直訳プロンプトと対訳辞書を課す。

【🟢 査読・情報共有向け】Sarashina3 translate

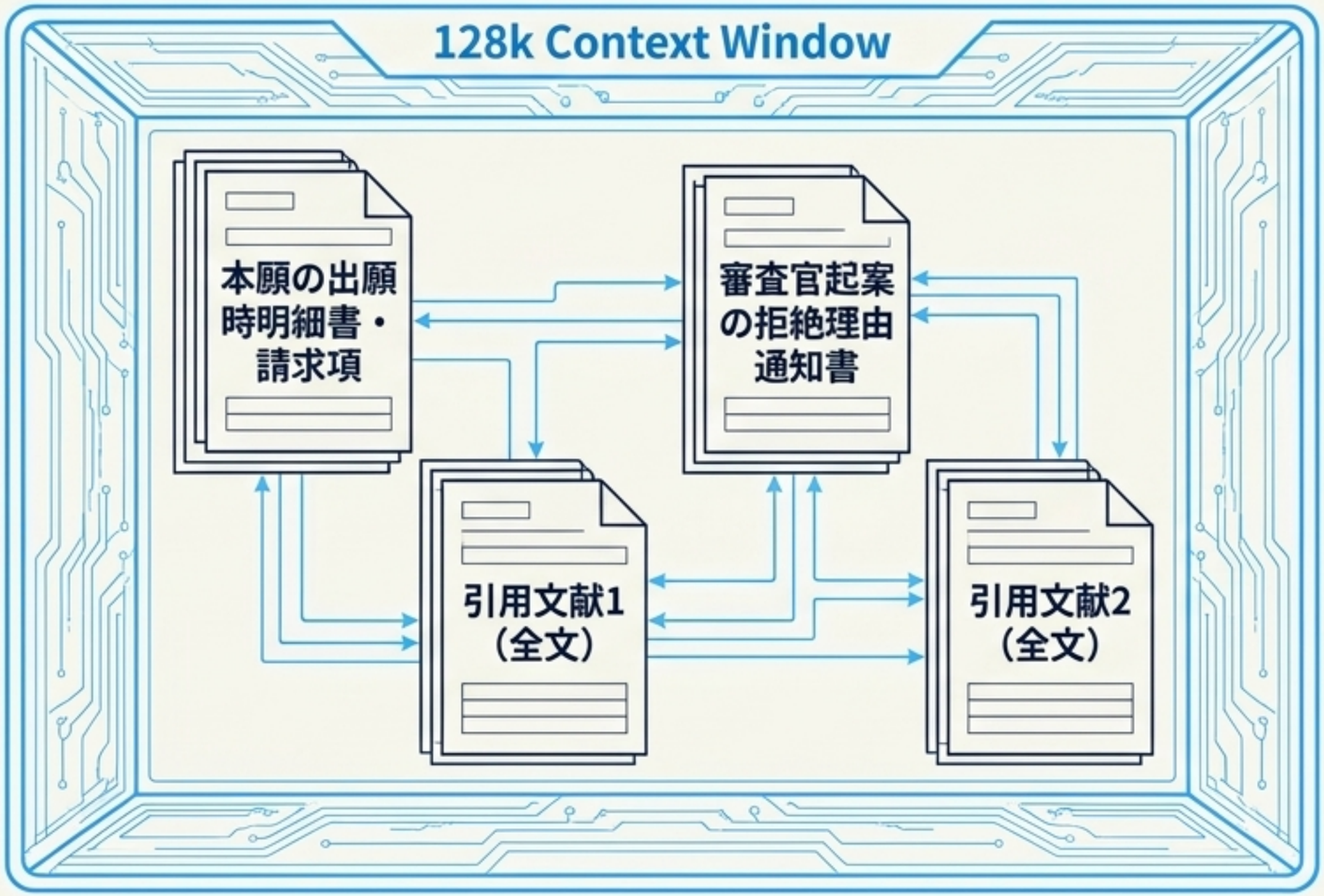
- **特性:** 無生物主語のねじれ解消、文脈に即した流暢な意訳。英日人手評価でGoogleに勝利（236勝213敗）。
- **最適用途:** 外国特許公報（US/EP）の素早い通読、海外訴訟ニュースの技術者向け和訳。



Gemini Notebook

実装ブループリント④：OA分析・明細書チェックの「プロンプト砂場」

【⚠ SANDBOX: 過去の公開データ・架空データ限定】



Workflow Output

Workflow: 128kコンテキストと高い日本語圧縮率を活かした中間対応（OA）の検証

- **Objective:** 「審査官の認定構成と本願請求項の文言上の差異を抽出し、進歩性主張（阻害等）の抽出し、進歩性主張（阻害要因等）の論理構成案を出力せよ」というプロンプトを無償版で磨き上げる。本番書適用は有償環境へ。

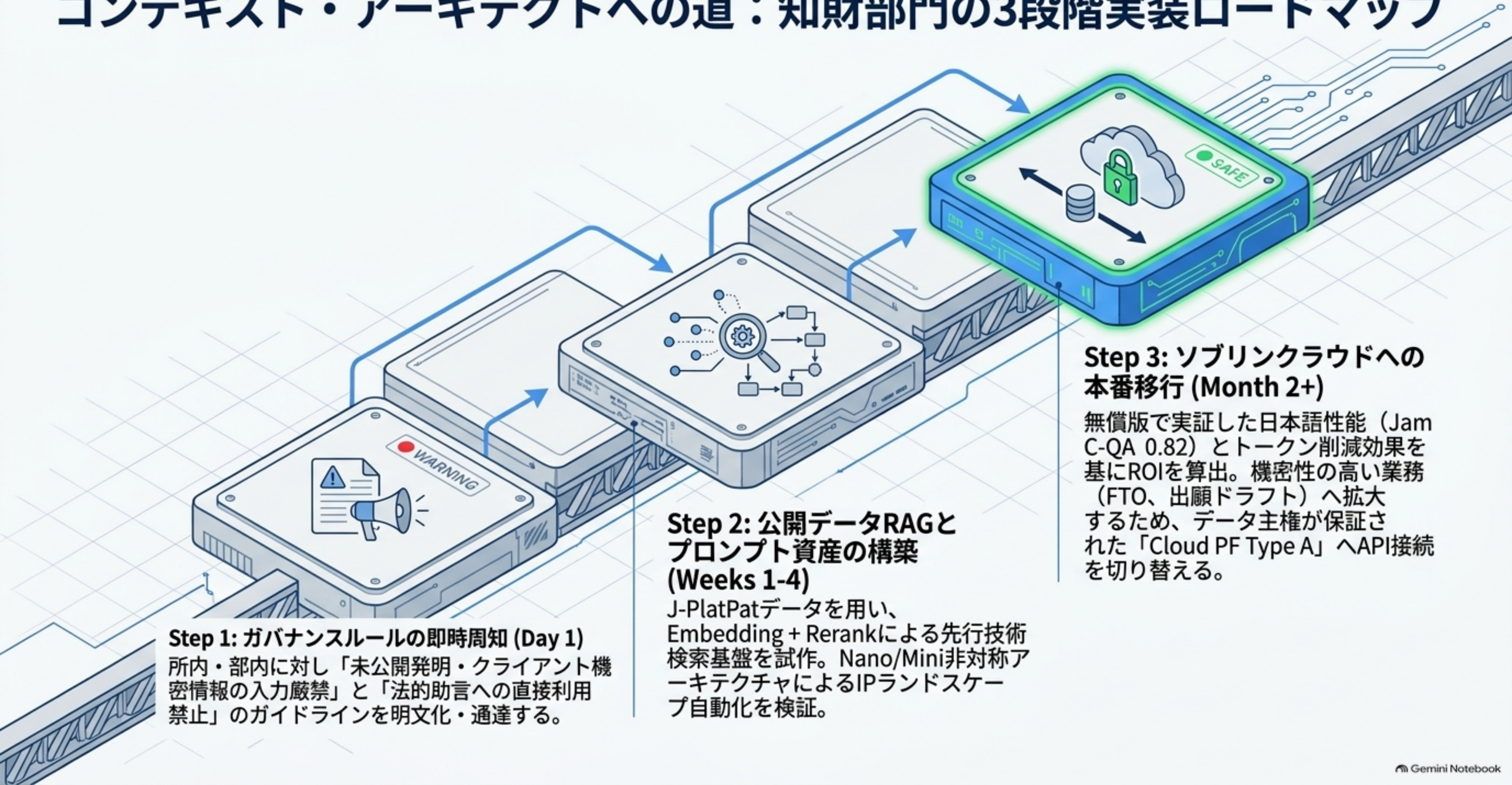
Gemini Notebook

最終ガバナンス・マトリクス：無償ベータ版 vs. ソブリンクラウド環境

評価軸	無償ベータ版（現在公開中）	Cloud PF Type A（有償環境）
利用目的	公開公報・ダミーデータでのPoC、RAG検証	出願前発明・中間対応を含む本番運用
学習利用	🔴 学習に利用される（オプトアウト不可）	🟢 一切利用されない（規約・仕様で明示保証）
データ主権	⚠️ 一般パブリックWeb/API（Google認証）	🟢 国内データセンター完結（非アクセス設計・IAM制御）
提供形態	無料（6 RPM / 60 RPM制限あり）	従量課金 / NVIDIA B200専有型による大量安定処理
弁理士会指針	🔴 秘密情報の入力は不適合	🟢 機密情報の取扱基準に完全適合

Gemini Notebook

コンテキスト・アーキテクトへの道：知財部門の3段階実装ロードマップ



Step 1: ガバナンスルールの即時周知 (Day 1)
所内・部内に対し「未公開発明・クライアント機密情報の入力厳禁」と「法的助言への直接利用禁止」のガイドラインを明文化・通達する。

Step 2: 公開データRAGとプロンプト資産の構築 (Weeks 1-4)
J-PlatPatデータを用い、Embedding + Rerankによる先行技術検索基盤を試作。Nano/Mini非対称アーキテクチャによるIPランドスケープ自動化を検証。

Step 3: ソブリンクラウドへの本番移行 (Month 2+)
無償版で実証した日本語性能（Jam C-QA 0.82）とトークン削減効果を基にROIを算出。機密性の高い業務（FTO、出願ドラフト）へ拡大するため、データ主権が保証された「Cloud PF Type A」へAPI接続を切り替える。

Gemini Notebook